

百里基地・茨城空港対策特別委員会会議録

招集年月日	平成29年6月21日(水)	午前10時
会場場所	議会委員会室	
出席委員	藤井敏生副委員長、荒川一秀委員、関口輝門委員、大槻良明委員、長島幸男委員、石井旭委員、植木弘子委員、鈴木俊一委員、村田春樹委員	
欠席委員	笹目雄一委員長	
職務出席者の職氏名	島田市長、小松都市建設部長、秋元基地対策課長、大原課長補佐、山口産業経済部長、小川空港対策課長、富田書記	
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防衛省北関東防衛局陳情等について 2. 百里基地への申し入れについて 3. 茨城空港の利用促進策の現状について 4. その他 	
会議 (発言等の要旨)	<p>開 会 午前10時00分</p>	
富田書記	<p>それでは改めまして、みなさんこんにちは。本日は笹目委員長が欠席となっておりますので、事務局で進行させていただきます。ただいまから、百里基地・茨城空港対策特別委員会を開催いたします。はじめに、藤井副委員長ごあいさつをお願いいたします。</p>	
藤井副委員長	<p>みなさんおはようございます。今日は、百里基地・茨城空港対策特別委員会を開催しましたところ、足元の悪いなかをご出席賜りましてありがとうございます。みなさんご案内のとおり、本市におきましては北関東防衛局恒例でございますが、この地道な陳情活動によって、いろいろなものが成果として現れているわけでございます。また、いままでの米軍再編名称が代わりましたが、これらにつきましても全国議長会はもとより本市におきましては、市村議長が加盟しております6基地の地道な活動・要望によりまして、貴重な財源でございましてところの交付金が、2億3,000万円ほど今後10年間出るといような成果があがっております。これもみなさま方の本当に普段の陳情活動の賜物だろうというふうにご心より御礼を申し上げたいと思います。それでは、今日はいくつかございますが、みなさま方のご意見等を忌憚なく伺いいたしまして、百里基地関係2件、それから茨城空港関係1件、その後も委員会を閉じまして閉じたあとに、今度の議会報告会の資料等の検討をあらためてみなさん方にご意見を頂戴したいと思っております。どうぞよろしくご審議のほどお願い申し上げます。</p>	
富田書記	<p>ありがとうございました。つづきまして、市村議長ごあいさつをお願いいたします。</p>	
市村議長	<p>それでは、あらためましておはようございます。昨日で3つの常任委員会の審議が全て終わりました。全て全議案可決ということでございました大変ご苦労さまです。そしてまたその後の懇親会といいますか、意見交換会も和やかなうちに3つとも出来ましたことに暑く御礼を申し上げます。そして今日は、百里基地・茨城空港対策特別委員会ということで、ご参集を賜りました誠にありがとうございます。ただいま委員長からありましたように、この3点についてご審議賜りたいと思っております。昨年度は6基地協議会、市長会もそうですけれども、しょっちゅう東京へ行っているいろいろ議題の総会にあわせてとか、またどういふふうに要望活動とか行ったりということを進めてきたわけでございますが、その成果が現れたのかなというふうに思います。今後大事なところでございますので、慎重にそして一生懸命進めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。今日は大変ご苦労さまです。</p>	
富田書記	<p>ありがとうございました。つづきまして、執行部を代表いたしまして島田市長よりごあいさつをお願いいたします。</p>	

島田市長

あらためておはようございます。議員のみなさま方には議会会期中ということで、大変ご苦勞さまでございます。ただいま、議長、委員長から挨拶ありましたように、それぞれの常任委員会付託審議昨日で終わったということで、全議案可決をいただきました。誠にありがとうございます。ご協力感謝を申し上げるところでございます。また、本日は百里基地、茨城空港対策特別委員会ということで、ここに開会されお話し合いが進められるということでございます。誠にありがとうございます。基地に関しましてはいろいろと騒音問題、また、米軍と共同訓練の問題等々で心配することも沢山あるわけではありますが、基地と我々の話し合いのなかでそういうことがないように、心配はいくらかでも支障出来ればということで、話し合いをしている最中ということでございますし、また、8月には要望もしていただけるということでございますので、市民のみなさんに結果として現れることが大事だと思いますので、ご協力方もよろしく願いますところでございます。また、北関東防衛局もただいま議長の挨拶にありましたように、6基地再編の話し合いのなかで、なんども集まられて詰めて国への要望、さらには協議ということが告げられて一括して10年間また延長になったということでございますので、大変この財源は貴重でございますので、こんにちまでのご努力心から感謝と敬意を申し上げる次第でございます。我々もこの財源を周辺のみなさま方の考えということで考えて道路をはじめ環境整備、そして公民館とかそういういろいろな生活に直結する地域づくりに直結する事業にということでございますので、今後もご指導よろしく願いますところでございます。また、空港のほうでございますが、おかげさまで大変多くのみなさんに利用、また、見学等に訪れて賑わいをしている状況だということでございまして、さらに、国際チャーター便ということで、台湾と韓国が7月から運行されるということでございますので、どうかみなさん方にも利用していただくことも大事だと思いますし、また、利用促進にあたってはもう既にみなさんの力をいただいているわけではありますが、これからは手を抜くことなく県とそういういろいろな運動活動をしながら茨城空港をさらに発展出来るように、そして、茨城空港を核とした市づくりが出来るようにということで、いろいろご指導いただけないといけないということでございますので、ご支援方もよろしく願いますところでございます。長くなりました。今日のこの話し合いのなかでいろいろとわたしどものほうの担当のほうから説明いたしますので、そういうなかでお話が出来ればとお願いを申し上げる次第でございます。誠にご苦勞さまでです。よろしく願います。

富田書記

ありがとうございました。次に、本日、4月の人事異動後初めて、委員会となりますので、自己紹介をお願いします。まず、執行部のみなさまよりお願いいたします。

(執行部自己紹介)

続いて、委員のみなさまよりお願いいたします。

(委員自己紹介)

最後に、当委員会担当書記の富田です。よろしく願います。それでは、協議に移りたいと思います。進行を藤井副委員長にお願いいたします。

藤井副委員長

それでは議事に入ります。まず、「防衛省北関東防衛局陳情等について」であります。執行部より説明をお願いします。

秋元基地対策課長

基地対策課長の秋元です。「百里基地周辺対策に関する陳情書」の内容について説明させていただきます。よろしく願います。着座にて説明させていただきます。それでは、資料の「北関東防衛局陳情実施要項(案)」をご覧ください。航空自衛隊百里基地に起因する障害等に対する諸施策、措置等周辺対策について、北関東防衛局へ陳情を行うものでございます。実施期日等につきましては、北関東防衛局と調整をさせていただいておりますので、よろしく願います。日時につきましては、平成29年7月11日火曜日午後1時55分からでございます。陳情場所につきましては、北関東防衛局の会議室で行います。陳情者につ

きましては、小美玉市長、小美玉市議会議長、小美玉市議会「百里基地・茨城空港対策特別委員会委員」の皆様となります。日程につきましては、小美玉市役所を午前10時出発予定で、小川支所を経由して北関東防衛局へ向かいます。交通手段につきましては、昨年同様、公用バスを使用いたします。昼食後に会場に移動していただき、午後2時25分終了の予定でございます。次に、当日の北関東防衛局陳情参加者名簿（案）をご覧ください。参加される方の乗車場所等を記載してございます。修正等ございましたら、基地対策課までお願いいたします。つづきまして、「百里基地周辺対策に関する陳情書（案）」をご覧ください。内容は昨年度と変更はございません。毎年の要望に対して、未だ対策が不十分である」ということを訴えていく内容でございます。陳情者名は、小美玉市長、小美玉市議会議長、小美玉市議会百里基地・茨城空港対策特別委員会委員長の連名となります。続きまして陳情内容ですが、次の1ページをご覧ください。10項目を記載してありますので、1つずつ概略を説明させていただきます。1 百里飛行場の民間共用化に伴う地域振興策等について、昨年度との変更箇所はございません。前段部分につきましては、環境整備法による緑地帯としての整備はもちろんのこと、公園等の多目的広場として整備されるよう要望するものでございます。後段部分につきましては、飛行場西側の騒音区域に対して、速やかな対応策の提示及び具体化を図るよう、引き続き要望するものでございます。2 基地周辺障害防止対策について、昨年度との変更箇所はございません。引き続き、視聴障害に対して、テレビ受信料・電話通信料の軽減を要望するものでございます。3 住宅防音工事の助成について、(1)(2)につきまして、補助区域の拡大、工事期間の短縮、電気料金の補助範囲の拡大を引き続き要望するものでございます。(1)に申請から何年もの月日が経過しても、何の連絡もない状況が続いておりますので、「申請から1年が経過しても工事に至らない場合は、申請者宛に文書にて状況報告を通知すること」を付け加えました。(3)につきましては、空調機器の機能復旧工事の更新期間の短縮、対象範囲の拡大、申請後の即時対応を引き続き要望するものでございます。また、防音建具の機能復旧工事についても、申請後即時対応をしていただくよう要望するものでございます。「特に、建具の鍵が破損し防犯上危険を伴う場合は、優先的に対応すること。」を付け加えました。(4)(5)につきましても、昨年度に引き続き要望するものでございます。2ページをご覧ください。(6)につきましては現在、防音工事の対象区域は62dB(75W)ですが、「航空機騒音に係る環境基準について」の県の環境基準地域の基準値57dB(70W)に改めるよう要望するものでございます。対象区域の拡大により、住宅防音工事の充実を図るものでございます。4 移転の補償等について、区域指定告示後の建物についても、告示日からすでに35年を経過していることから、移転補償の対象とすること。また、速やかな買入れができるよう引き続き要望するものでございます。5 障害防止対策事業及び民生安定施設整備事業について、これらの事業につきましては、計画的な導入を図り、周辺対策に努めているところでございます。平成30年度におきましても、円滑な事業の推進を図れるよう、次の事業を要望するものでございます。障害防止対策事業は継続事業である、(仮称)小川・橋統合小学校の防音工事でございます。統合場所は旧小川南中の跡地になります。新規事業は、(仮称)玉里地区小中一貫校の実施設計になります。統合場所は玉里中を予定しております。民生安定施設整備事業につきましては、いずれも継続事業で上水道施設更新の実施設計及び配水管工事、無線放送施設の子局工事、玉里学習等供用施設改修工事を要望いたします。6 特定防衛施設周辺整備調整交付金について、特防交付金による施設整備につきましては、その成果はみられるものの、今後、更なる整備の充実が望まれているところです。ついては、基地の起因する問題の対応かつ円滑に事業を推進するため、「交付金額の通年額の維持」、を新たに付け加えました。特防交付金の内示時期につきましては、年度によりばらつきがありますが、1次分が4月中旬から5月下旬、2次分が11月下旬から12月下旬となっております。特に、2次分の内示時期が遅いため、12月の補正予算にも間に合わず、事業に支障をきたしているところです。このようなことから、「交付金の2次分内示額を例年より早く行うこと」付け加えて要望するものでございます。3ページをご覧ください。7 農耕阻害損失補償について、昨年と同じ内容でございます。対象区域及びグレード(阻害率)、また、最低補償額の見直しについて、引き続き要望するものでございます。8 再編交付金について、再編交付金につきましては、再編特措法に基づく再編交付金の効力が平成29年3月31日を持って失効しましたが、新たな「再編関連訓練移転等交付金」が平成29年度から10年間交付されること

になりました。しかし、新たな交付金は毎年の予算措置により、毎年の交付金額が未定なため、「新たな再編関連訓練移転等交付金については、毎年の予算措置により先が見えない不透明な交付金であり、今後も再編訓練の実施が予想され、基地周辺住民は引き続き訓練移転により生じる諸障害の影響を受けることになる。については、交付金の安定的な額を継続的に交付すること。」と修正し、要望するものでございます。9 関連機関への申し入れについて、(1)から(3)につきましては、昨年度と変更はございません。飛行自粛等について、基地の飛行運用に際しての地域住民への理解を得るための施策の継続です。(4)(5)につきましても、昨年度と変更はございません。安全に直結する不具合の発生に際しての速やかな通知、また、航空祭等における交通渋滞対策について、引き続き要望するものでございます。(6)につきましても昨年度と変更はございません。防衛省管理地の除草作業時期の実施について、引き続き要望するものでございます。4 ページをご覧ください。10 訓練移転に係る安全対策等について、平成19年度より実施されている日米共同訓練に伴う安全対策につきましては、「米軍再編に係る百里基地への訓練移転に関する協定」に基づき、今後とも万全を期すよう、引き続き要望するものでございます。また、訓練に係る情報についても、速やかに提供されるよう要望するものでございます。さらに、オスプレイについては、現在のところ共同訓練に参加する計画はないと認識しておりますが、2017年後半から横田基地に配備されております。今後の情勢の変化により、参加が見込まれるような状況となった場合であっても、昨年12月におきました名護市の集落近くに墜落するなど、これまでも何度となく事故を起こしており、極めて飛行安全に不安の残るオスプレイを訓練計画に位置づけけないよう、引き続き要望するものでございます。以上、10項目の陳情内容でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

藤井副委員長

ありがとうございました。今回は事務局の計らいでこの陳情書(案)の検討資料のなかに、28年度の北関東防衛局の回答を載せてありますので、比較検討が出来るかと思えます。何かこれについてご意見がございましたらば、挙手をもってお願いいたします。

植木委員

意見というよりは詳しく教えていただきたいということが2点ほどありまして、先ほど防音工事の助成に関する部分で、市民からの要望によって書き加えてあるということが2箇所あるんですけども、それについての詳細なご説明をいただければと思いますのでお願いいたします。

大原課長補佐

植木議員からの質問に対して回答いたしたいと思えます。まず、1点目の住宅防音工事の助成についての(1)のところに赤字で付け加えさせていただきました。「申請から1年が経過しても工事に至らない場合は、申請者宛に文書にて状況報告を通知すること」ということを示させていただきました。これにつきましては、うちのほうの基地対策課のほうに、窓口のほうに市民の方が来られまして、防音工事の助成申請を出してあるんだけどどうなっているのかなということで市民の方がまいられました。北関東防衛局の住宅防音課のほうに確認しましたところ、かなり前に申請をされているということで、その方につきましては申請をしてあるのにいつになっても何の連絡もないということをおっしゃったものですから、今回の陳情書に入れたほうがいいかなということで、1年経っても何の音沙汰がないということであれば、何等かの状況報告を局のほうから申請者宛に連絡してもらったほうがいいかなということで、意味を込めましてこの内容を入れさせていただきました。2点目の2ページになりますが、(3)のところに「特に、建具の鍵が破損し防犯上危険を伴う場合は、優先的に対応すること」これにつきましても同じように、基地対策課の窓口のほうに市民の方が来られまして、建具がもう破損してしまっていて開けたり閉めたりが非常に悪いということで、鍵なんかも壊れているということも言われまして、防犯上非常に夜など怖いということで、これも優先的に対応していただきたいという旨をこのなかに示させていただきました。以上でございます。

植木委員

理解しましたありがとうございます。

藤井副委員長	その他ございますか。ありませんか。なければ今回もこの10項目の内容ということで、新しい内容を付け加えまして、陳情に行きたいというふうに思っております。
荒川委員	荒川です。ちょっとニアンスの問題なんですけど、北関東防衛局は防衛省の問題だよ、それなので4ページの赤字のところ、防衛省のご尽力によりじゃなくて、ご尽力に対するほうがいいのかと思うのですが。ニアンスの問題で別々なあれだったらあれだけ。これはわたしひとつ感じたんですけどこれ読んでいたときにこれがひとつ、いま植木さんが言ったように、住宅の問題で騒音問題で壊れてしまうんですか建具とかそういうの。その辺わたしも合併当時からこの問題取り組んで最初の飯島議長さんとやってきたわけだから、中身なんかちょっと分からなかったのを教えていただきたいのですが。
藤井副委員長	以上2点の質問に対して。
秋元基地対策課長	1点目の防衛省のご尽力によりというのは文言ですので、そういうふうに訂正したいと思います。
荒川委員	それで問題なければ、訂正したほうが良いと思います。
秋元基地対策課長	もう1点の建具につきましては、音で壊れるということではなく対応年数とかいろいろございまして、そういうので壊れてしまうというので実施している内容でございまして。
藤井副委員長	よろしいですか。
荒川委員	はい。
藤井副委員長	その他ございますか。なければ陳情(案)につきましては、このとおり実施をしたいと思っております。続きまして、百里基地への申し入れにつきまして、執行部よりご説明をいただきたいと思っております。
秋元基地対策課長	それでは、百里基地への申し入れ案ということで、A4の紙を用意してございます。1番としましては、日時平成29年8月1日(火曜日)10時から10時30分の間で実施したいと考えております。2番の場所につきましては、百里基地第7航空団司令部の応接室、3番の申し入れ実施者につきましては、市長、議会議長、百里基地・茨城空港対策特別委員会委員長、ほか委員のみなさま方でございます。同席者については議会議務局職員2名、都市建設部職員4名、4番の次第としましては、(1)から申し入れを開始しまして、2で市側の出席者の紹介、3で申し入れ書をご用意施行、次に意見交換、5番として申し入れ終了という次第でございまして。5番の移動手段につきましては、市の公用バスをご利用し、本庁9時15分発、アピオスエバの棟側駐車場、基地に9時50分の予定でございまして。次に申し入れ書案につきましては、昨年度と内容はほぼ変わってはいませんが、赤字で見え消した部分についての修正ということで、お願いしたいと思います。以上でございます。
藤井副委員長	ありがとうございました。ただいま、執行部よりご説明いただきました。これらに対してご意見があればお受けしたいと思います。
石井委員	今年は観閲式ということで、今年の航空祭のほうでだいぶ渋滞したということで前の会議で聞いた訳なんですけど、飛行機に乗り遅れた方もいたということで、地元わたしの地域メロンロードだったりも全然動けない、上吉影からの小川の町うち行く道路のほうトヨペットのあたりも酷くて動けなかったというような状況で、この開催にあたって通常であればピストンバスで行く。あれだけの人がなかに入ると、観閲式なんで航空祭とは若干違うのかも知れないですが、そういったことで百里基地に対して運行の要請というか、そういう部分を入れてもらえないかなということをお願いしたいと思うのですが。

秋元基地対策課長	ただいまのご質問ではございますが、今年度は航空観閲式ということで、基地のなかに入られる方が限定されておりますので、航空祭の特別公開とは違いますので、渋滞はないということでございますのでよろしくお願いいたします。
石井委員	理解しました。航空祭のときにはそういった内容で出来ればよろしくお願いいたしますと思います。要望します。
秋元基地対策課長	今後につきまして来年以降航空祭の開催については、そういうような要望活動をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
石井委員	よろしくお願いいたします。
藤井副委員長	そのほかご意見ございましたらば、お聞きしたいと思います。
荒川委員	観閲式のときだったかなヘリコプターに乗せてもらったときが前にあるんだけど。あれは航空祭じゃなかったような気がするんだよね。観閲式の内容なんかまだ分からないでしょうけど、もし議員さんなんかまだ若い人増えてきたから大変でしょ。
秋元基地対策課長	日程的なものは分からないんですけども、防衛省のほうから連絡がありまして、今年の航空観閲式については、10月29日（日曜日）行うという内容でございます。ただ荒川議員からご質問のあったヘリコプターの体験搭乗は別な機会じゃないかと思われまますのでよろしくお願いいたします。
藤井副委員長	よろしいですか。そのほかございますか。
長島委員	昨年も基地のなかに行ったときに質問したんですが、うちの近くの情報では下吉影の官舎これが古くなってタワーマンションに作り変えるというような話が基地の隊員さんのなかからも上のほうの方なんです話が話が出ていたのですが、市のほうにはそういう話はまだないですね。
秋元基地対策課長	ただいまのご質問でございますが、防衛省に確認しましたら下吉影の官舎を取り壊すというようなことは聞いてはございますけども今年度予算で、ただどういものを建てるかというのは詳細については分かりませんので申し訳ございません。よろしくお願いいたします。
長島委員	分かりました。じゃ今度行ったときに聞いてみます。
藤井副委員長	そのほかございますか。なければ2番目の百里基地への申し入れに対しても、このような申し入れ書の内容で例年通り実行したと思います。 続きまして、茨城空港利用促進策の現状につきまして、執行部よりご説明をいただきたいと思います。
小川空港対策課長	茨城空港利用促進策の現状についてご説明いたします。資料をめぐっていただき、1ページをご覧ください。ページは右上に表示しております。チャーター便利用者を含む茨城空港発着航空機の搭乗者数です。28年度は、合計61万2,000人強と、27年度の55万4,000人から比較すると約5万8,000人の増となっており、前年度比10.5%の増でございます。2ページをご覧ください。茨城空港の来場者数をまとめたものです。昨年度は、138万6,700人となり、5年連続して100万人を達成しております。また、開港から今年度5月までの累計来場者数は、866万5,000人となっており、1000万人達成も視野に入っております。また、今年度12月までの茨城空港来場者数のうち搭乗者の割合は約44%で、5割強が見学者などとなっております。これは、県や市で開催する数々のイベントなど賑わいづくりの成

果と、「空のえき そ・ら・ら」との相乗効果により、茨城空港が観光スポットとしての知名度が向上しているのではないかと考えられます。3ページをご覧ください。平成28年度の事業でございます。茨城空港PR活動につきましては、茨城空港応援大使によるPR活動を28回の催しに参加いたしました。今年度も多くの催しに参加する見込であり、7月2日には、台湾プログラムチャーター便の就航記念イベントや、7月7日は七夕イベントをスカイマークと連携し行ってまいります。4ページをご覧ください。茨城空港で独自のイベントとして、スカイスリーフェスタを4回開催いたしました。5月は、フラワーアレンジやネイリスト・消防士など子供向けの職業体験教室、9月にはポルシェカー50台を集めたイベント、10月には初開催として、ハロウィンの仮装を楽しむイベント、3月は1980年代以前の旧車78台を集めたイベントを開催し、多くの来場者で賑わいました。また、9月には、空港と「そ・ら・ら」での大規模合コンイベント、第4回「そらコン」を開催しました。毎回、百里基地にも隊員の参加協力をいただいております。当日は348名の参加者があり、イベント時間内に31組のカップルが成立したところです。2月4日には、第9回小美玉ゆめ未来芸術展表彰式と展示会を「四季文化館みの〜れ」において開催いたしました。昨年度は、1,133点の作品応募があり、優秀な作品として選ばれた118点の入賞者に対して表彰式を行うと共に全応募作品の展示いたしました。5ページをご覧ください。茨城空港の就航状況と運航ダイヤです。国内線は、10月28日までの運航ダイヤが発表されており、札幌・神戸は2往復、福岡・那覇は1往復、となっております。なお、7月1日から午前の神戸便の出発時間が30分早まることにより、利用者の増加が期待されるところです。国際線は、現在上海便のみとなっておりますが、来月には台湾のプログラムチャーター便が就航いたします。詳細は次のページでご説明いたします。6ページをご覧ください。国際チャーター便の運航についてでございます。台湾（台北）プログラムチャーター便ですが、航空会社は「タイガーエア台湾」で、茨城空港と台湾桃園国際空港を、7月2日（日）から10月25日（水）の期間、日曜日と水曜日の週2日運航いたします。次に、韓国（済州）チャーター便についてご説明いたします。航空会社はジンエアーで、日本からは7月15日（土）から17日（月・祝）の2泊3日の日程で、茨城空港と韓国の済州を結ぶ旅行商品が、HISとJTBから発売されております。7ページをご覧ください。可動式エプロンルーフの整備についてでございます。茨城県が搭乗者用に、空港の駐機場に蛇腹式のルーフを2基設置するものです。供用開始日は、台湾プログラムチャーター便の就航日の7月2日（日）を予定しております。雨風対策及び真夏の日ざし対策、旅客動線の明確化を目的としており、これにより、旅客の利便性や保安対策の向上が見込まれます。今後も茨城空港の利用促進のため、引き続き県と連携を図り、安定的な来場者数を確保する話題性に富む様々なイベントを企画立案するなどし、賑わいづくりの実践とPR活動に努めてまいります。以上で説明を終わります。

藤井副委員長

ありがとうございました。以上茨城空港利用促進状況につきまして、ご説明をいただきました。この件につきまして何かご意見等ございましたらば受け賜りたいと思います。

この委員会ではいままでは百里基地の対策を主にやっておりましたが、茨城空港につきましても随時いまから現状報告をしていただきたいと思いますというふうに思います。

小川空港対策課長

そのようにさせていただければと考えますのでよろしく申し上げます。

荒川委員

情報で耳にしたんだけど、3機の駐機場、4機に増やすというような計画があるような話ですが。

小川空港対策課長

いま、荒川議員さんからありました現在4機駐機がございます。資料の最後のページに書いてございますがこちらが現状のスポットです。エプロンルーフにつきましては、2番3番を繰り返して活用していると県のほうから聞いております。

荒川委員

分かりました。

藤井副委員長

その他ございませんか。なければ以上で利用促進の現状につきましては終了したいと思

富田書記

ます。それでは、その他に移りたいと思いますが、みなさん方から何かご意見がございましたらお願いします。なければ1番2番3番このような形で今年度も防衛局の陳情、それから百里基地の申し入れを行っていきたいということに思います。みなさん方のご協力をよろしくひとつお願いを申し上げたいと思います。以上で3点の議案は全て終了いたしました。閉会の宣言を事務局よりお願いします。

それでは、長時間に渡りご審議ありがとうございました。以上で百里基地・茨城空港対策特別委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。

閉会 午前10時58分